

魚類によるアサリ食害

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-08-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 重田, 利拓, 薄, 浩則 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2010509

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



魚類によるアサリ被害 ー野外標本に基づく被害魚種リストー

重田利拓・薄 浩則

野外での魚類によるアサリ被害実態に関する知見を取りまとめレビューするとともに、被害魚種に関するリストを作成した。トビエイ科からフグ科の12科23種がリストアップされた。このうち、日本には12科21種が、瀬戸内海には12科18種が生息する。アサリの被害4部位区分では、稚貝を被害する魚種が多く、このうち、ナルトビエイ、クロダイ、キチヌ、キュウセン、クサフグの5種が親貝をも被害すること、イシガレイやマコガレイの稚魚・未成魚など8種が水管を被害すること、クロダイとキュウセンは、足を除く、全ての区分で被害が認められること等を明らかにした。

水産技術, 5 (1), 1-19, 2012